

原子力発電所周辺の環境放射能調査 平成26年度計画書の概要

平成26年度計画の概要 (計画書:本文は p2~3)

以下の観点で見直しを行い、環境モニタリングの強化を図った。

- ・調査地点の追加と配置の均等化
- ・被ばく評価のための調査頻度の平準化

主な変更点

(陸上モニタリング計画)

- ① 大気試料
 - ・大飯地区日角浜および高浜地区神野浦の浮遊じんおよび大気中ヨウ素試料の3ヶ月毎の集合試料測定から毎月の試料測定に変更
- ② 陸水試料
 - ・美浜地区菅浜および高浜地区日引に調査地点を新規追加
 - ・各機関で同一時期に同一水源で重複して行っていた調査は、相互に分担
- ③ 陸土
 - ・敦賀地区、白木地区、美浜地区、大飯地区および高浜地区の調査地点・調査頻度の見直し
(発電所周辺の複数方位から試料採取するように変更)
- ④ 指標植物
 - ・自然環境の変化によりヨモギまたはヒメムカシヨモギの11月採取が困難なため、調査期間を5月から10月までに変更 (11月については、農産物による評価を実施)
- ⑤ 降下物
 - ・県の調査地点と事業者の調査地点が近接しているため、県が調査している敦賀地区の浦底と白木地区の松ヶ崎を、それぞれ明神町と白木に変更

(海洋モニタリング計画)

- ① 海水
 - ・敦賀地区ふげん放水口および白木地区もんじゅ放水口について、半年毎の調査を他発電所の放水口と同様に四半期毎の調査に変更
- ② 海底土
 - ・敦賀地区立石、白木地区もんじゅ放水口沖、同地区白木漁港および美浜地区丹生湾中央について、他地点と同様に年1~2回の調査に変更
- ③ 指標海産生物
 - ・各機関が同一時期に同一地点で重複して行っていた調査は、相互に分担

測定試料数

平成25年度計画 1,353試料



平成26年度計画 1,373試料

調査地点・測定の数

平成26年度(平成26年4月～27年3月)の調査計画

(イ)連続測定調査

線量率連続測定	97 地点
積算線量	123 地点
浮遊じん放射能濃度測定	11 地点

(ロ)核種分析調査

陸上 試料	大気中ヨウ素-131	168 試料	海洋 試料	海水	54 試料
	浮遊じん	192 試料		海底土	92 試料
	陸水(水道水・河川水)	40 試料		海産食品(魚類、貝類、藻類)	84 試料
	陸土	25 試料		指標海産生物	63 試料
	指標植物	36 試料			
	松葉	13 試料			
	農産物	6 試料			
	原乳	6 試料			
	降下物	132 試料		測定数合計	911 試料

(ハ)トリチウム分析調査

陸上 試料	陸水(水道水・河川水)	40 試料	海洋 試料	海水	88 試料
	大気中水分	168 試料			
	雨水(3ヶ月混合試料)	44 試料		測定数合計	340 試料

(ニ)放射化学分析による⁹⁰Sr、²³⁹Pu調査

⁹⁰ Sr	指標植物	6 試料	²³⁹ Pu	陸土	5 試料
	原乳	2 試料		農産物	1 試料
	海産食品(魚類)	6 試料		指標植物*	6 試料
	指標海産生物	6 試料		海底土	14 試料
				海産食品(魚類、貝類、藻類)	19 試料
			指標海産生物*	7 試料	
測定数合計		20 試料	測定数合計		52 試料

*:各地区における集合資料として測定

(ホ)¹³⁷Cs(アンチコインシデンス測定)

海洋 試料	海底土	9 試料
	海産食品(貝類、藻類)	12 試料
	指標海産生物	6 試料
測定数合計		27 試料

(ヘ)定期外調査(年間降下物)

γ線 スペクトロメトリ	²² Na, ⁶⁰ Co, ¹³⁷ Cs	11 試料	放射化学分析	⁹⁰ Sr	6 試料
				²³⁹ Pu	6 試料
	測定数合計			23 試料	

※各地点における月間降下物測定試料(パウデックス樹脂)の12ヶ月分を混ぜ合わせ、灰化物集合試料として測定